

带状疱疹ワクチンQ&A

| 番号 | ワクチン種類 | 質問 | 回答 |
|----|------------------|--|---|
| 1 | 生ワクチン 不活化ワクチン | 接種日に市内に住民票がある65歳以上の方が対象とありますが、年齢の上限はないですか？ | 年齢の上限はありません。 |
| 2 | 生ワクチン 不活化ワクチン | これまで（幼少期）に水痘（水ぼうそう）に罹患したことがない人に接種できますか？ | 過去に水痘（水ぼうそう）の罹患がなくても（または不明でも）、接種することができます。 抗体検査も必要ありません。 |
| 3 | 生ワクチン 不活化ワクチン | 既に自費でワクチン接種を済ませた人に接種はできますか？ | 本市の助成制度は、生涯に一度のみ利用できる制度です。過去に自費でワクチンを接種した人は、接種歴を市では把握していませんので、助成制度を利用することは可能ですが、臨床試験での有効性・安全性が確立されていませんので、必要性を十分に考慮して慎重に接種の可否を検討してください。 |
| 4 | 生ワクチン 不活化ワクチン | 1回目を生ワクチン（ビケン）、2回目を不活化ワクチン（シングリックス）で接種しても良いですか？ | 左記の接種はできません。2種類のワクチンのうち、どちらかを選択し、その種類で接種を完了してください。 |
| 5 | 生ワクチン 不活化ワクチン | 既に带状疱疹を発症したことがあるのですが、接種はできますか？ | 带状疱疹は再発する場合がありますので、過去に带状疱疹を発症した人にも接種可能です。現在、带状疱疹を発症している人は、带状疱疹が治癒し、体調が十分に回復するまで待ってから、接種を行ってください。加えて、ワクチンを接種しても、すでに発症した带状疱疹による神経痛などに対して効果はないこと、今後、带状疱疹の再罹患の予防のためであることをご理解ください。また、带状疱疹に罹患すると、しばらくは再発しないとの考えもありますが、どのくらいの間隔をあけて接種するかは、専門医の見解も分かれています。医師と相談の上、接種してください。 |
| 6 | 生ワクチン 不活化ワクチン | インフルエンザワクチンと同時接種はできますか？ | 接種医にご相談ください。 ※生ワクチン（ビケン）から別の種類の注射生ワクチンを接種する場合に限り、接種した日の翌日から起算して 27日以上の間隔をおいて接種 してください。 |
| 7 | 不活化ワクチン | 不活化ワクチン（シングリックス）の2回目接種が6か月を超えてしまった場合、助成の対象となりますか？ | 6か月を超えて2回目の接種をすることは、承認された用法ではありませんので、助成の対象となりません。確実に6か月後までに2回目の接種ができるように、スケジュールを立ててください。 |
| 8 | 不活化ワクチン | 不活化ワクチン（シングリックス）の2回目接種は1回目から1～2か月後とは具体的にいつから可能ですか？ | 「1か月」の考え方 原則1か月後の同じ日と考えます。同じ日がない場合は、その末日で期間が満了したと考えます。民法の規定で実日数の差は考慮されません。 それでは、2か月の間隔をおくとは…例)11月10日に1回目を接種した場合 → 1月10日以降、2回目を接種できます。 |